

# ～自然豊かな信州は、クマが生息しています～

クマと出会わない！クマを誘引しない！

## 1 観光客の皆さんは

### 【クマと出会わないために】

- ・クマに人の存在を知らせましょう。  
ラジオや鈴など音の出るものを鳴らしながら行動しましょう。  
ただし、沢浴いなどは自然の音で人の存在がクマに伝わらないこともありますので、注意が必要です。
- ・野生動物の気配や鳴き声をしたときは不用意に近づかないようにしましょう。
- ・ゴミ捨て場などのクマがくる可能性のある場所には、明け方や夕暮れ時、夜間には近づかないようにしましょう。



### 【クマを近づけさせない】

- ・山道やキャンプ場ではごみを持ち帰りましょう。また、バーベキューなどの残飯は焚火で焼却すると、クマを呼び寄せやすくなるので、残飯は臭いを出さない容器（袋）などに入れて、すべて持ち帰りましょう。
- ・クマは臭いに敏感です。リュックなどに食べ物を入れたまま、その場を離れると、臭いに引き寄せられてクマが近づいてくることがあります。もし、クマが近づいてきたときは、食べ物やリュックを取り返そうとははいけません。
- ・山道はなるべく複数で行動しましょう。人の話し声は、クマに人の存在を知らせることになり、クマに出会わないようにするためには効果的です。
- ・野生動物に餌をあげてはいけません。  
人の近くに餌があることを覚えさせないようにしましょう。

## 2 施設の管理者の方は

### 【クマを誘引しない】

- ・施設から出たごみは野外に放置せずに、建物内で保管してください。
- ・ゴミ箱を撤去するなど、ごみの持ち帰りを勧めてください。
- ・施設付近や建物にハチの巣があるときは、速やかに除去してください。
- ・漬物や発酵食品、塗料やオイルなどの匂いにクマが誘引されることがあります。  
クマの痕跡があるときは、保管場所を変えるか、建物の周りを電気柵で囲みましょう。

### 【クマに対する安全確保】

- ・周辺でのクマの出没情報は、お客様に確実に伝え、注意喚起をしてください。
- ・クマが出没したときは、お客様の安全を確保し、直ちに警察に連絡をしてください。